

榎原 美樹

高33・34期

NHK国際放送局エグゼクティブ・プロデューサー



歴任教職員の皆様、在校生の皆様、卒業生の皆様。
生野高校100周年、おめでとうございます。

生野といえば、荒波をゆくサンタ・マリア号の絵、男子帽子の“文武両道”の2本の白線、五綱領。その謂れを学んだばかりか、小テストまであったことがいまも強烈な印象です。

入学して最初の遠足も修学旅行は山で合宿、教室に冷暖房なし。「質実剛健」を地で行く日々でした。

私は高校3年生のときに、一年間アメリカに留学しました。このため、33期と34期との二期にわたる方々とご一緒させていただきました。留学前は「一年だぶって、皆より遅くなるって損じゃない？」という声も聞きましたが、そんなことはありませんでした。有難いことに、両方の期の方プラス、アメリカにもお友達ができて、なんだか3倍得した気分！大学で再び一年留学したので、仕事を始めるのは結局2年も遅れました。

でも経験がなければ、それまでは超ドメで育った私が、仕事でロンドン・バンコク・ニューヨークと海外赴任し、ニュースを伝える仕事をするにはならなかったと思います。若いときに好奇心と体力を培い、そこから先は日本のさまざまな地方あるいは世界へ、飛び出してみてください。世界は広く、日本からだけ見ているだけではわからないことがたくさん。そして、日本も、外から見ると、思ったよりいいところと、悪いところがかっきり見えてきたりもします。

皆さん、是非ご自分の「サンタ・マリア号」で、冒険へと船出してくださいね！

■プロフィール

榎原美樹

(NHK国際放送局エグゼクティブ・プロデューサー)

- ・1987年NHK入局、大阪放送局を経て、ヨーロッパ総局（ロンドン、アジア総局（バンコク）アメリカ総局（ニューヨーク）で特派員。
- ・ボスニア戦争からアフガン・イラク戦争、911同時多発テロ、インド洋大津波など紛争や災害を取材、またアメリカでは大統領選挙や国連を取材。
- ・また、総合「ニュース10」、BS「プライムタイムニュース」のキャスターを勤めた。